## 2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年11月14日

上場会社名 メディエア株式会社

上場取引所 東

ユード番号 199A URL

199A URL https://www.mediair.net/

(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二木信行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部責任者 (氏名) 若杉直希 TEL 03-6450-1525 定時株主総会開催予定日 2025年12月24日 配当支払開始予定日 2025年12月25日

発行者情報提出予定日 2025年12月24日

決算補足説明資料作成の有無:無 決算説明会開催の有無 :無

百万円未満切り捨て

1. 2025年9月期の業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

## (1)経営成績

代表者

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	477	2.1	6	△74.5	9	△56.5	1	△88.5
2024年9月期	468	△4.7	24	△54.7	20	△57.3	15	△56.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2025年9月期	2.54	-	0.8	1.4	1.3
2024年9月期	22.02	=	7.3	3.1	5.1

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期

-百万円 2024年9月期

-百万円

- (注) 1. 当社は、2024年4月24日付で株式1株につき20株の株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり情報は 分割後の株式数に基づいて算定しております。
  - 2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2025年9月期	611	213	34.9	305.17
2024年9月期	639	216	33.9	309.83

(参考) 自己資本 2025年9月期

213百万円 2024年9月期

216百万円

(注) 1. 当社は、2024年4月24日付で株式1株につき20株の株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり情報は分割後の株式数に基づいて算定しております。

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	△29	△57	3	433
2024年9月期	△144	0	88	515

### 2. 配当の状況

		年間配当金		配当金総額	配当性向	純資産配当率	
	中間期末	期末	合計	(合計)	即当注印		
	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%	
2024年9月期	-	7.20	7.20	5.0	32.7	2.4	
2025年9月期	0.00	7.20	7.20	5.0	283.6	2.3	
2026年9月期(予想)	-	-	-		-		

(注)1. 現時点において、2026年9月期の配当金は未定になります。

#### 3. 2026年9月期の業績予想(2025年10月1日~2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	568	18.9	36	499.0	39	333.4	26	1406.5	38.25

#### ※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更:無
 ① ①以外の会計方針の変更 :無
 ③ 会計上の見積りの変更 :無
 ④ 修正再表示 :無

(2) 発行済株式数(普通株式)

 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 2025年9月期
 700,000株
 2024年9月期
 700,000株

 ② 期末自己株式数
 2025年9月期
 -株
 2024年9月期
 -株

 ③ 期中平均株式数
 2025年9月期
 700,000株
 2024年9月期
 700,000株

- (注) 1. 当社は、2024年4月24日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割後の株式数に基づき、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。
- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
- ・また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)3ページ「1. 当期決算に関する定性的情報(4)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

# ○添付資料の目次

1. 当期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
1. 当期決算に関する定性的情報 ····································	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4)業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
9 合計甘淮の選切に関する甘木的な老う古	4
2. 云訂季年の選択に関する基本的な考えが         3. 財務諸表及び主な注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(1)貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5)財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(持分法損益等)	10
(分月) (1 株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

#### 1 当期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当事業年度におけるわが国経済は、個人消費の改善及びインバウンド需要の増加等、緩やかながら回復の兆しが見られました。一方で、地政学リスクの高まりに加え、米国の関税政策の影響や物価上昇の継続など、先行きには依然として不透明感が残っております。

当社の事業を取り巻く環境は、EC市場はコロナ禍による一時的な特需の反動を経て、消費者の購買行動の定着により、安定した成長を続けております。株式会社富士経済が公表した「通販・e-コマースビジネスの実態と今後2025」によれば、2024年のEC(物販)市場規模は14.6兆円、2025年は15.1兆円、2026年は15.4兆円と、着実な成長が予測されております。当社が支援するクライアントにおいても、売上や運営ニーズの拡大が見られており、市場の拡大に伴い、EC関連サービスの需要は今後も増加すると見込んでおります。

このような状況下において、当社は「WITH THE BEST APPROACH」をミッションに掲げ、確実に成果の出るEC 支援サービス及びD2C販売を提供しております。

EC支援サービスにおいては、前中間会計期間における一部取引の終了により、前年同期比では売上高が減少いたしましたが、当期に新たなクライアントとの取引が開始されたことにより、全体としては安定した収益を維持しております。

D2C販売においては、既存のヨガウェアブランド「LITHEE」の販売において、SNSを中心とした広告投資を強化したものの、計画通りの販売実績には至りませんでした。一方で、新たに開始したオフィスチェアブランド「Palmwork」や、事業譲受で取得したワインショップ及び平川ワイナリーのフラッグシップストアの通信販売による酒類販売事業が立ち上がり、これら新規事業の寄与により、D2C販売全体の売上高は前年同期比で増加いたしました。

これにより、EC支援サービスは売上高415百万円(前年同期比4.1%減)、D2C販売は61百万円(前年同期比80.5%増)となりました。

以上の結果、当事業年度の売上高は477百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益は6百万円(前年同期比74.5%減)、経常利益は9百万円(前年同期比56.5%減)、当期純利益は1百万円(前年同期比88.5%減)となりました。

なお、当社はECサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は、前事業年度末に比べ66百万円減少し539百万円となりました。これは主として、現金及び預金の減少82百万円によるものです。

## (固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は、前事業年度末に比べ39百万円増加し72百万円となりました。これは主として、投資有価証券の増加26百万円によるものです。

#### (流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は、前事業年度末に比べ22百万円減少し326百万円となりました。これは主として、ショップ預り金の減少30百万円によるものです。

#### (固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は、前事業年度末に比べ1百万円減少し71百万円となりました。これは長期借入金の減少1百万円によるものです。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産の残高は、前事業年度末に比べ3百万円減少し213百万円となりました。これは主として、剰余金の配当5百万円によるものです。

#### (3) キャッシュ・フローに関する説明

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」といいます。)は、433百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は29百万円となりました。これは主として、ショップ預り金の減少30百万円があったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は57百万円となりました。これは主として、事業譲受に伴う支出27百万円、投資有価証券取得による支出26百万円によるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は3百万円となりました。これは主として、長期借入による収入30百万円、長期借

入金返済による支出21百万円によるものです。

#### (4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

国内におけるEC市場の規模は、2025年度では15.1兆円(対前年比103.1%)と、順調に拡大していくことが見込まれております(株式会社富士経済「通販・e-コマースビジネスの実態と今後2025 | より)。

一方で、地政学的な緊張の高まりや、米国の関税政策の影響、物価上昇の継続などにより、先行きには不透明感が残る状況となっております。EC市場においては、コロナ禍による急成長の反動を経て成長率が一時的に鈍化したものの、消費者の購買行動の定着や経済圏の拡大により、新規ユーザーの取り込みが進んでおり、今後も市場規模の拡大が期待されます。

このような市場環境の中、来期の当社の取組みについて、EC支援サービスにおいては、既存クライアントに関しては各クライアントのEC事業の事業計画に沿った売上高増に対する収益増加を見込んでおり、また新規クライアント獲得に関しては年間1件見込んでおります。

D2C販売においては、既存ブランドの改善に加え、今期開始した事業の育成を進めております。さらに、来期には新たに2件の事業開始を見込んでおり、売上拡大とD2C販売全体の強化を図ってまいります。

以上により、2026年9月期の業績予想につきましては、売上高568百万円(前年同期比18.9%増)、営業利益36百万円(前年同期比499.0%増)、経常利益39百万円(前年同期比333.4%増)、当期純利益26百万円(前年同期比1406.5%増)を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内を中心に事業展開しており、当社のステークホルダーの多くは国内の関係者であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

# 3. 財務諸表及び主な注記

## (1)貸借対照表

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	515,594	433,486
売掛金	50,654	45,653
商品	25,370	44,272
前渡金	692	11
前払費用	2,716	5,220
その他	10,585	10,702
流動資産合計	605,614	539,346
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	2,361	6,856
工具、器具及び備品(純額)	1,392	2,706
有形固定資産合計	3,754	9,562
無形固定資産		
のれん	6,000	13,533
商標権	992	-
ソフトウエア	4,115	4,477
無形固定資産合計	11,107	18,010
投資その他の資産		
投資有価証券	1,750	27,900
繰延税金資産	3,496	1,862
敷金及び保証金	13,279	15,090
その他		162
投資その他の資産合計	18,526	45,015
固定資産合計	33,388	72,588
資産合計	639,002	611,934

	<b>光表聚左</b> 库	<b>以事業左座</b>
	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
 負債の部	, , , ,	
流動負債		
買掛金	21,492	17,899
一年以内返済予定の長期借入金	19,992	29,988
未払金	345	602
未払費用	10,626	10,648
未払法人税等	1,326	255
預り金	1,117	1,834
ショップ預り金	285,741	255,495
賞与引当金	2,201	2,495
その他	5,933	7,406
流動負債合計	348,776	326,625
固定負債		
長期借入金	73,344	71,690
固定負債合計	73,344	71,690
負債合計	422,120	398,315
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,000	25,000
利益剰余金		
利益準備金	1,638	2,142
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	190,244	186,477
利益剰余金合計	191,882	188,619
株主資本合計	216,882	213,619
純資産合計	216,882	213,619
負債純資産合計	639,002	611,934

## (2)損益計算書

		(十四・111)
	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
	468,213	477,911
売上原価	225,711	241,954
売上総利益	242,502	235,956
販売費及び一般管理費	218,393	229,814
営業利益	24,108	6,142
営業外収益		
受取利息	1,411	2,818
為替差益	-	2,136
その他	3	7
営業外収益合計	1,414	4,961
営業外費用		
支払利息	488	1,219
為替差損	1,564	-
債権整理損	2,447	781
その他	203	40
営業外費用合計	4,704	2,041
経常利益	20,819	9,062
特別損失		
固定資産除却損	-	761
減損損失	-	4,128
特別損失合計	-	4,889
税引前当期純利益	20,819	4,173
法人税、住民税及び事業税	6,084	761
法人税等調整額	△679	1,634
法人税等合計	5,404	2,396
当期純利益	15,414	1,777

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

			株主資本			
			利益剰余金			
			その他利益剰		株主資本	純資産
	資本金	利益	余金	利益剰余金	合計	合計
		準備金	繰越利益	合計		
			剰余金			
当期首残高	25,000	1,134	180,373	181,507	206,507	206,507
当期変動額						
剰余金の配当			△5,040	△5,040	△5,040	△5,040
利益準備金の積立		504	△504	-	-	1
当期純利益			15,414	15,414	15,414	15,414
当期変動額合計	-	504	9,870	10,374	10,374	10,374
当期末残高	25,000	1,638	190,244	191,882	216,882	216,882

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

		利益剰余金				
	資本金	利益 準備金	その他利益剰 余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	株主資本 合計	純資産 合計
当期首残高	25,000	1,638	190,244	191,882	216,882	216,882
当期変動額						
剰余金の配当			△5,040	△5,040	△5,040	△5,040
利益準備金の積立		504	△504	-	1	-
当期純利益			1,777	1,777	1,777	1,777
当期変動額合計	-	504	△3,766	△3,262	△3,262	△3,262
当期末残高	25,000	2,142	186,477	188,619	213,619	213,619

## (4) キャッシュ・フロー計算書

	前事業年度	当事業年度
	(自 2023年10月1日	(自 2024年10月1日
	至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	20,819	4,173
減価償却費	4,362	6,652
固定資産除却損	-	761
減損損失	-	4,128
賞与引当金の増減額(△は減少)	557	294
受取利息及び受取配当金	△1,441	△2,818
支払利息	488	1,219
為替差損益(△は益)	1,564	△2,136
売上債権の増減額(△は増加)	△2,764	5,000
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,999	△18,901
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,909	△3,593
未払費用の増減額(△は減少)	△3,506	21
ショップ預り金の増減額 (△は減少)	△153,598	△30,246
前受金の増減額(△は減少)	· -	5,453
その他	3,960	3,580
小計	△136,438	△26,410
	1,274	2,540
利息の支払額	_,_·· △488	△1,233
法人税等の支払額	△8,885	 △4,723
営業活動によるキャッシュ・フロー	△144,537	△29,826
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△191	△1,019
無形固定資産の取得による支出		△3,304
事業譲受に伴う支出	_	△27,235
投資有価証券取得による支出	_	△26,150
敷金及び保証金の差入による支出	_	△25,135 △11
敷金及び保証金の返還による収入	550	
出資金の返還による収入	50	_
投資活動によるキャッシュ・フロー	408	△57,720
財務活動によるキャッシュ・フロー	400	۵۲,۱۲۵
長期借入れによる収入	100,000	30,000
長期借入金の返済による支出	△6,664	△21,658
配当金の支払額	△5,040	△5,040
町ヨ並の文仏領 財務活動によるキャッシュ・フロー	88,296	3,302
別協力動によるヤヤッシュ・ノロー 現金及び現金同等物に係る換算差額(△は減少)		2,136
現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 	△55,833	△82,108
現金及び現金同等物の期首残高	572,992	515,594
現金及び現金同等物の期末残高	515,594	433,486

(5) 財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

当社はECサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

### (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	309.83円	305.17円
1株当たり当期純利益	22.02円	2.54円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
  - 2. 当社は、2024年4月24日付で株式1株につき20株の株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益は分割後の株式数に基づいて算定しております。
  - 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	15,414	1,777
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	15,414	1,777
期中平均株式数(株)	700,000	700,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。